

2026年入試変更点 (6/18更新)

種別	学校名	新設	試験回増設	学校名変更	試験日変更	教科変更	定員変更	共学化	その他	詳細
共学校	羽田国際	●								2026年度開校予定
共学校	浦和学院中学校 (仮称)	●								2026年度開校予定
共学校	明星Institution中等教育部	●								2026年度開設予定
女子校	東京女学館		●			●	●			2026年より国際学級の定員を増員し、帰国生入試および一般生入試を各2回実施に増設。 一般学級は第3回▼15名の20名に、第4回▼15名の10名にそれぞれ変更。 国際学級の帰国生入試の英語は筆記試験は実施せずに資格による得点換算を行う。 国際学級の一般生入試は算国2教科に加えて英語資格による加点を実施 (5点から15点)。
女子校	跡見学園		●			●				2026年より1教科入試 (算数・国語) を新設
女子校	鎌倉女学院		●			●				2026年は3回入試へ変更。1次：2/1午前・4教科、2次：2/2午前・4 or 2教科選択、3次：2/3午後・2教科。 1次と2次は2教科+英語or英語資格入試も導入
女子校	女子聖学院		●							2/2午前「英語表現力入試」を廃止し、2/4午後「スカラシップ英語資格利用入試」を新設
共学校	千葉明德		●							第一志望入試と一般入試でそれぞれ「選抜クラス入試」を新設。
共学校	明治大学付属世田谷			●				●		2026年より日本学園から学校名称変更、共学化
共学校	鎌倉国際文理			●				●		2026年より鎌倉女子大学から学校名称変更、共学化
共学校	北里大学附属順天			●						2026年より順天から学校名称変更、北里大学の系列校化。
共学校	江戸川学園取手				●	●				2026年より英語リスニングを廃止。1/9入試新設。
女子校	晃華学園				●		●			2026年は第3回を2/3から2/2へ変更。定員は2/1午前▼10名の40名、2/1午後▼5名の35名、2/2は+15名の35名に変更。
女子校	洗足学園				●		●			2026年より第3回入試を廃止。第1回 (2/1) の定員を+40名の120名に変更。
女子校	カリタス女子				●				●	12月帰国生入試の試験日を12/13に変更。2月帰国生入試では、全日程で面接を廃止。また、2/2午後入試では英語資格利用での受験も可能。
女子校	女子学院				●					2026年は2/1から2/2へ変更
女子校	東洋英和女学院				●					2026年はA日程を2/1から2/2へ変更
女子校	立教女学院				●					2026年は2/1から2/2へ変更
女子校	横浜共立学園				●					2026年はA日程を2/1から2/2へ変更
女子校	恵泉女学園				●					2026年より第2回 (2/2) の試験を午後から午前へ変更。
共学校	明治大学付属八王子				●					2026年よりB方式入試 (4科総合) が2/5午後から2/5午前へ変更。
男子校	城北埼玉					●	●		●	2026年より募集定員を160名→120名 (1クラス30名) に変更。 1/10午後の特待入試の科目を算理のみに変更。 選抜クラスを廃止し、全クラスを平準化 (学びあう、教えあう等の活動を重視)
男子校	攻玉社					●	●			2026年より特別選抜入試の入試科目を従来の算数のみに加えて、算数・国語2教科を新設。 各試験の定員を第1回▼10名の90名に、第2回▼10名の70名に、第3回+20名の40名にそれぞれ変更。
女子校	日本大学豊山女子					●	●			2026年より2科入試 (2/1・2・5の午後) を2科特待選抜が1科 (算・国) 入試の選択制へ。 英語入試を2/1午後の英語1科入試に一本化し、定員を+5名の15名に変更。
共学校	東京都市大学等々力					●			●	「算数」「国語」の試験時間をそれぞれ50分から45分へ短縮、「理科・社会」の試験時間を60分から50分へ短縮。 S特選入試と第2回特選入試は4科型と2科型が選択可能に。
女子校	大妻多摩					●			●	2026年より国際進学入試と総合進学入試を統合。 英検加点制度を導入。4級3点、3級5点、準2級10点、2級以上15点。 第4回を4科から2科・4科選択に変更。4科不合格でも2科受験生の算国合計の合格最低点を上回った場合は合格となる。 各試験の定員を第1回+10名の50名、適性検査型10名、第2回+5名の30名、第3回25名、第4回+5名の25名にそれぞれ変更。
共学校	芝浦工業大学附属					●				2026年より4教科へ変更
共学校	桐蔭学園						●		●	2026年より帰国生入試を廃止。第1回午前・第2回 (午後) 入試の定員を男女それぞれ+5名の35名に変更。
公立校	川口市立川口高等学校附属						●		●	2026年より募集人員を110名 (+30名) とし、出願資格 (通学区域) を川口市内住居から埼玉県全域住居へ拡大。
女子校	吉祥女子						●			第1回の定員を+10名の144名に、第2回の定員を▲10名の90名にそれぞれ変更
共学校	関西学院中学部						●			2026年よりA日程・B日程を男女合同選抜とし、男女別の募集定員を廃止。

種別	学校名	新設	試験回 増設	学校名 変更	試験日 変更	教科変更	定員変更	共学化	その他	詳細
共学校	英明フロンティア							●		2026年より共学化
共学校	盛岡白百合学園							●		2026年より共学化
共学校	鹿児島県立楠隼							●		2026年より共学化
女子校	園田学園							●		2026年より共学化
共学校	横浜市立南								●	2026年より高校募集停止
女子校	白百合学園								●	2026年より面接廃止
女子校	頌栄女子学院								●	2026年より、第1回および第2回入試に英語利用入試を導入。算数+国語+英検取得級に応じた加点により判定。4教科入試との併願も可能。また、第1回および第2回入試の面接を廃止。2月の帰国生入試を廃止。
女子校	フェリス女学院								●	2026年より人物考査（筆記および面接）廃止
男子校	東京都市大学付属								●	2026年よりI類・II類のコースを一本化
共学校	栄東								●	2026年よりA（東大）をI（東大・難関大）に、A（難関大）をII（難関大）に、東大特待Iを東大特待に、B（難関大）に東大IIを併合してIII（東大・難関大）にそれぞれ名称変更。
女子校	清泉女学院								●	1期の理社試験時間を45分から40分へ短縮、1期受験生が2期・3期を受験する際に加点措置あり。